

平成24年度 消費者支援功労者表彰

内閣府特命担当大臣表彰

(1) 個人(11件)

(敬称略)

氏名	住所	役職	主な活動実績
おおさき のぶこ 大崎 信子	茨城県稲敷郡	茨城県消費者団体連絡会顧問	<ul style="list-style-type: none"> ・茨城県消費者団体連絡会の会長として、指導力を発揮、地域の活動を推進。 ・茨城県消費者大会を開催。毎年学習会を実施している。 ・茨城県消費生活審議会委員として、茨城県消費者基本計画の策定に尽力し、茨城県消費者行政に貢献。
おおにし じろう 大西 二郎	宮城県仙台市	アイリスオーヤマ(株)コミュニケーションセンター センター長	<ul style="list-style-type: none"> ・ACAPの自主研究会で、企業の実践ノウハウを提供、企業の消費者対応部門の組織作りに尽力。被災時における消費者対応状況など情報提供した。 ・宮城県消費生活審議会委員として、事業者の立場から、消費者教育の必要性等について提言。
おかの みつえ 岡野 光江	埼玉県鴻巣市	鴻巣市くらしの会副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・鴻巣市くらしの会を立上げ、地産地消料理を考案し、商工会パンフレットに掲載。レシピの配布、リフォーム等の講座も実施。 ・消費者教育セミナーでは、川柳や寸劇で分かりやすく悪質訪問の危険性や災害時の消費者被害について講演。
しばはら ひろこ 柴原 弘子	東京都江東区	消費生活専門相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和60年から消費者生活相談員として、消費者被害の救済、助言等に尽力。 ・相談カード作成の注意点をまとめた冊子を作成、相談業務に活用された。 ・消費者契約法施行時に解説パンフレットを作成、同法の国民への周知に貢献。
すどう マサ子 須藤 マサ子	福島県相馬市	生活学校チャレンジ相馬委員長 相馬市消費生活相談員 相馬市ゴミ減量化推進会議会長	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活相談員として市民の苦情・相談に適切なアドバイスを行うとともに、ふれあい総合相談員も勤め、消費者行政に大きく貢献。 ・「生活学校チャレンジ相馬」を立ち上げ、ごみ減量と資源の再利用促進や生活排水の浄化活動等に尽力。
なかそね きょうこ 仲宗根 京子	沖縄県那覇市	特定非営利活動法人消費者センター沖縄理事 沖縄県県民生活センター相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄消費者問題研究会のNPO化に貢献。同法人の組織の確立、発展に尽力。 ・日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会沖縄分科会会長を務め、消費者への啓発・教育活動に尽力。 ・各種委員会の委員も務め、消費生活の安心安全に貢献。
にしがわ とみえ 西川 富恵	高知県高知市	高知市一宮消費者グループ代表 環境庁長官認定環境カウンセラー	<ul style="list-style-type: none"> ・高知市消費者保護会議等の委員として、消費者行政に貢献。 ・高知市一宮消費者グループを結成。 ・トレイ包装の廃止運動に取り組み、現在では100品目で実施。ごみの減量に大きく貢献。 ・県内各地で出前講座や啓発活動を行っている。
のぐち ひろこ 野口 博子	福岡県福岡市	(株)ビスネット取締役	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者被害の防止、救済のみならず、指導者及び「かしこい消費者」の育成に尽力。 ・日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会九州支部の設立・運営に貢献。 ・(株)ビスネットを設立。消費者に企業選択の情報を伝えている。
はまもと あやこ 濱本 絢子	神奈川県藤沢市	消費生活専門相談員 国民生活センター消費生活相談窓口訪問巡回事業講師	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活相談員として消費者トラブルの解決に尽力。 ・巡回訪問事業では、相談の受け方、解決のための対処法などについてアドバイスしている。 ・「震災関連悪質商法110番」の運営を担うとともに、消費生活相談員として、被害救済に貢献。
ふかがわ さちこ 深川 幸子	東京都中央区	花王(株) ヒューマンヘルスケア事業ユニットフード&ビレッジ事業グループシニアパートナー 日本ヒーブ協議会特別会員	<ul style="list-style-type: none"> ・各企業の消費者相談事例を取り上げた日本ヒーブ協議会30周年企画「情報カード」編集にアドバイザーとして参画。 ・保健指導や栄養指導を担う専門職に「特定保健用食品」の理解を深める活動を推進。認可、利用法や注意事項について情報提供している。
よしとみ たかこ 吉富 崇子	山口県山口市	山口県地域消費者団体連絡協議会会長 NPO法人消費者ネットやまぐち副理事長	<ul style="list-style-type: none"> ・山口県地域消費者団体連絡協議会会長として、消費者問題に積極的に取り組み、全国発信にも努めている。 ・「消費者力向上セミナー」を主催、消費者被害の未然防止活動に尽力。 ・山口県のレジ袋無料配布中止等の実施に貢献した。

(備考) 記載内容は原則推薦時点のものである。

平成24年度 消費者支援功労者表彰

内閣府特命担当大臣表彰

(2) 団体(10件)

(敬称略)

名称	住所	主な活動実績
とくていひ えいりかつどう ほうじん 特定非営利活動法人 C・キッズ・ネットワーク	兵庫県宝塚市	<ul style="list-style-type: none"> 対象者に合わせた消費者教育の教材や教育プログラムを開発。学校や地域への出前講座など、年間300件を超える講座を開催。 県立宝塚北高校での総合学習、小学校育成会夏休み講座、消費者問題調査研究発表など長年にわたり活動。
いしかわけん しょうひしやだんたいれんらくかい 石川県消費者団体連絡会	石川県金沢市	<ul style="list-style-type: none"> 地震や津波の際の避難場所や地域での助け合いについて、地図上で疑似体験する企画を実施。 消費者大会では、時機に合ったテーマで企画し、今年度は放射性物質と食品の安全性の講演会を開催。 消費者行政実態調査では、消費生活相談窓口や消費生活センターの設置に寄与。
いわてけんしょうひしやだんたいれんらくきょうぎかい 岩手県消費者団体連絡協議会	岩手県岩手郡	<ul style="list-style-type: none"> 公共料金、食品添加物規制などに関する運動を広げた歴史をもち、生活者の視点での運動や活動を重視。 東日本大震災では、炊き出しなどの支援を継続的に実施。県内外に被災地の状況を発信。 県や県議会に被災者の救済や生活支援、被災地の食生活改善、放射能汚染対策を要請。
おきなわ 沖縄クレジット・サラ金被害をなくす会	沖縄県那覇市	<ul style="list-style-type: none"> 年間500件以上の多重債務被害について助言を行っている。東日本大震災では県内への避難者を対象に無料法律相談会を開催した。 県が開催する会議等で専門的知識を以て積極的に情報・意見を発信、自殺対策にも取り組んでいる。
かながわけんせいいかつきょうどうくみあいれんごうかい 神奈川県生活協同組合連合会	神奈川県横浜市	<ul style="list-style-type: none"> 神奈川県と「災害時における基本協定」を締結。行政機関との連絡調整、訓練の参加等、防災への地道な取組を実施。 東日本大震災では、様々な支援活動の取組について広報、被害状況など情報収集、情報提供、県等との連絡調整等を実施。
きけんがく 危険学プロジェクト	東京都千代田区	<ul style="list-style-type: none"> 研究結果をもとに、危険を回避する具体的方法を提案。広く情報発信し、知識共有を目指す。 「読み聞かせ絵本」、「CD デンジャラスたんけんたい」、「冊子 子どもための危険学」等、幼児の安全のための絵本等を作成。全国の幼稚園に無料配布した。
きょうとふせいいかつきょうどうくみあいれんごうかい 京都府生活協同組合連合会	京都府京都市	<ul style="list-style-type: none"> 消費者問題セミナー等により、消費者被害防止啓発に取り組む。 「食の安心・安全フォーラム」を開催、消費者と生産者・事業者とのリスクコミュニケーションを推進。 「京都くらしの安心・安全ネットワーク」に設置当初から参加している。
とくていひ えいりかつどう ほうじん しょうひしや ひろしま 特定非営利活動法人消費者ネット広島	広島県広島市	<ul style="list-style-type: none"> 適格消費者団体として、差止請求訴訟を提起するなど、消費者被害の拡大防止に尽力。 地方自治体との連携により「不当勧誘110番」を開催。消費生活相談員養成講座や消費者被害防止シンポジウム開催等、消費者被害の防止・救済、研修等の取組を進めている。
しゃだんほうじんせいめい ほんけんきょうかい 社団法人生命保険協会	東京都千代田区	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災発生を受け、保険金請求手続きや保険料払込みに関する特別取扱いを実施。 保険契約に係る手掛かりがない方のための「照会センター」設置、業界内での情報共有、保険金支払いに資する手続きの行政への要望等、迅速な保険金支払いを促進した。
ほっかいどう しょうひしや ひがい ぼうし 北海道消費者被害防止ネットワーク	北海道札幌市	<ul style="list-style-type: none"> 「ネットワークニュース」を年6回発行、定例会、幹事会などで連携を図っている。 地域ネットワークをつくる取組も進めている。 各構成団体ではセミナーを開催し、被害の現状や防止策の研修や課題等の意見交換を行い、被害の未然防止に努めている。

(備考) 記載内容は原則推薦時点のものである。